

No.2	調査課題名：陰膳サンプルを用いた化学物質・汚染物質の分析調査					
調査目的	<p>現在、食品安全委員会化学物質・汚染物質専門調査会では、鉛、ヒ素の食品健康影響評価の調査審議を行っており、また、アルミニウムについては、自ら評価を行うことが決定している。</p> <p>しかしながら、これらについては、ヒトの重要な曝露経路である食事からの曝露について、我が国での最近の実態データが無く、調査が必要とされているところである。</p> <p>このため、本調査は、環境省の「ダイオキシン類をはじめとする化学物質の人への蓄積量調査」における陰膳調査にて採取した食事試料を用いて、鉛、ヒ素等の化学物質・汚染物質の摂取量を把握することを目的として実施する。</p> <p>なお、環境省より提供される食事試料は、個人情報保護の観点から連結不可能匿名化されたものである。</p>					
その他	進捗状況 (<input type="checkbox"/> で表示)	契約手続き準備中 ・ 一般競争入札 公告中 ・ 調査実施中 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 調査終了				
	公告日	H24. 5. 8	契約締結日	H24. 6. 19	履行期限	H25. 3. 29
	調査実施機関	財団法人日本食品分析センター				
	仕様書 (調査内容の詳細)	別紙のとおり [PDF]				
	その他参考資料					
	備考					